

平成22年度 事務事業評価シート（平成21年度実績分）

事務事業名	春野地域農業用廃プラスチック処理推進対策事業費		部課コード	2708	予算事業科目	010601070131	事	単	区分	継続	
所管部署	担当部局	農林水産部	部局長名(2次評価者)	水口 俊智		個別事務	全部	010601070131	-		
	担当部署	春野地域振興課	所属長名(1次評価者)	山本 具			-				
	電話番号	088-894-4387	E-mail	kc-270800@city.kochi.lg.jp			-				

1 事業の位置付け

予算科目(平成21年度)	高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け				
会計	01 一般会計	目標	01 新しい価値を創造発進する都市	政策基本方針	生産性の向上や後継者の育成など経営基盤の強化を図るとともに、自然と共存し、都市と調和する農林漁業の振興を図ります。
款	06 農林水産業費	政策	05 都市と調和した農林漁業の振興		
項	01 農業費	施策	01 農業経営の高度化		
目	07 春野地域振興費	区分	04 環境保全対策の実践		

2 事業の根拠

法律・政令・省令		法定受託事務
県条例・規則・要綱等		
市条例・規則・要綱等	高知市農業用廃プラスチック類処理対策推進事業費補助金交付要綱	
その他(計画、覚書等)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	春野地域の農家が排出した廃プラスチック類(区分:塩化ビニール系又はポリフィルム系)の処理費		
意図	どのような状態にしていくのか	春野地域の農家が排出した廃プラスチック類(区分:塩化ビニール系又はポリフィルム系)の処理費の一部を助成することにより、農業用廃プラスチックの適正処理の推進し、また農家の負担を軽減し、施設園芸の振興を図る。		
手段	事業実施体制等	高知春野農業協同組合に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。	事業開始年度	平成20年度(合併以降)
			事業終了年度	
活動内容	どのような事業活動を行うのか	農業用廃プラスチックの回収処理にかかる費用に対し、補助金交付要綱に基づき、高知市が1/6(高知春野農業協同組合が1/6、残りの2/3は、農家が負担)を助成することにより、農業用廃プラスチックの適正処理を推進し、また、農家の負担を軽減し、施設園芸の振興を図る。		
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方	
	A			
	B			
	C			

4 事業の実績等

			19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	目標						
		実績						
	B	目標						
		実績						
	C	目標						
		実績						
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	0	1,196,510	1,209,775	1,363,000	合併後、平成20年度からの事業	
		財源内訳	国費 (千円)					
			県費 (千円)					
			市債 (千円)					
			その他 (千円)					
			一般財源 (千円)	0	1,196,510	1,209,775		1,363,000
	翌年度への繰越額 (千円)							
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	0	750	750	750	合併後、平成20年度からの事業	
		正規職員 (千円)	0	750	750	750		
		その他 (千円)						
		人役数 (人)		0.10	0.10	0.10		
		正規職員 (人)		0.10	0.10	0.10		
		その他 (人)						
総コスト=①+② (千円)		0	1,197,260	1,210,525	1,363,750			
市民1人当たりコスト (円)	0	3,514	3,563		総コスト/年度末人口			
年度末住民基本台帳人数 (人)	341,544	340,695	339,714					

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

数値で表すことのできる成果指標はないが、農業用廃プラスチックを排出する農家が負担する処理費にかかる一部助成であることから、事業を実施することにより、農家の負担を軽減することができ、また農業用廃プラスチックの適正処理も推進し、環境保全型農業の推進及び施設園芸の振興につながっていると考える。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 22 年 9 月 21 日）

評価項目		評価基準		1次	平均 点数	評価内容の説明
事業実施の 必要性	① 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	A (5) 非常に多い、急増している B (3) 横ばいである C (1) 少ない、減少している D (0) ほとんどない	A	5.0	高知市農業用廃プラスチック処理推進対策事業費補助金交付要綱に基づき、処理費用の一部の助成をしており、2001高知市総合計画の中で、環境保全対策の施策の一つとして位置づけしている。 この事業の実施により、農業用廃プラスチックの適正処理を推進することができ、環境保全型農業を推進することができる。 また農家の処理費に係る負担を軽減することができ、農家が安心して、施設園芸に取り組むことができたようだった。
		B (3) 一部結びつく				
		C (1) あまり結びつかない				
		D (0) 結びつかない				
事業内容の 有効性	② 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 十分に達成している	A (5) 十分に達成している B (3) 概ね達成している C (1) あまり順調ではない D (0) 十分な成果を望めない	A	5.0	合併前は、旧春野町としては、処理費用の助成を行っておらず、合併後事業となる。 実施に伴い、農家の負担が軽減され、適正な廃プラスチックの適正処理の推進が図られている。
		B (3) 概ね達成している				
		C (1) あまり順調ではない				
		D (0) 十分な成果を望めない				
事業実施の 効率性	③ 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 妥当である	A (5) 実施済・できない B (3) 行政主体が望ましい C (1) 検討の余地はある D (0) 十分可能である	A	5.0	現在、農業用廃プラスチックの回収処理にかかる費用を ●高知市・・・1/6 ●高知春野農業協同組合・・・1/6 ●排出農家・・・2/3 を、それぞれが負担している。
		B (3) 概ね妥当である				
		C (1) 検討の余地がある				
		D (0) 見直しが必要である				
事業実施の 公平性	④ 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 現状が望ましい・できない	A (5) 現状が望ましい・できない B (3) 概ね効率的にできている C (1) 検討の余地がある D (0) 十分可能である	A	5.0	各排出農家が負担した処理費の実績に基づき、助成しているため、受益者の偏りはないと考える。
		B (3) 概ね効率的にできている				
		C (1) 検討の余地がある				
		D (0) 検討すべきである				
総合点	20.0	総合評価	○ A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)			
			B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)			
			C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)			
			D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)			

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 22 年 9 月 30 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	施設園芸の振興、環境保全型農業の推進のために必要な事業である。
B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項